（曙風閣印刷）大日本帝國郵便物認可

時事新報　（日曜日休刊）　（定價金三錢）

時事新報

第千三百四十九號
明治十九年八月九日　月曜日
舊丙戌七月十日　（辛丑）
（西暦一千八百八十六年）

時事新報定價
一枚金三錢○一箇月前金六十五錢○三箇月前金一圓八十錢○六箇月前金三圓四十錢○一箇年前金六圓五十錢○郵便税一箇月金廿六錢○一箇年金壱圓（但本社ヨリ直接郵送スルモノハ此限ニアラズ）
●東京●横浜●横須賀●神奈川●藤澤●大磯●小田原●熱海●根古屋●箱根●鶴岡修善寺●三島●戸塚●新吉原●興津●清水●鄙岡●掛松●島田●藤枝●大坂●京都●大津●伏見●山崎●淀●桑名●宮●岐阜●名古屋●敦賀●高崎●前橋●館●桐生●足利●佐野●宇都宮●鹿沼●八王子●千住●越ヶ谷●熊谷●本庄●深谷●高崎●小諸●岩村田●上田●平都宮●鹿沼●八王子●千住●越ヶ谷●熊谷●其他同種近傍郵便電信官ノ個所ハ同レク郵送料不申受候
時事新報廣告料（前金）一行ニ付

一行廿四字詰	一日限	二日以上	七日以上	十六日以上
自一行至十行	十錢	八錢	七錢二厘	六錢八厘
自十一行至三十行	九錢	七錢五厘	六錢三厘	五錢九厘五毛
三十一行以上	八錢	六錢五厘	五錢八厘五毛	五錢五厘

時事新報

芝居の改新

今の日本芝居を改良して文明の時勢人情に適當するものゝ如きもの、如きは兼て我輩の希望する所にして時に其大策を論辨して社會公衆に質したる事もありたり蓋し芝居は社會の風俗男女の氣風を容易あらざる影響を及ぼすものにして決して輕々に看過すべきものにあらず今の日本社會を改良せんとするには今の芝居を改良する事の如きも無論其重要の部分を占むるものたるべし近日井上外務大臣森文部大臣と云へる朝野の諸名士同盟を以て相集まり演劇改良會と稱するものを起こして廣く會員を募り大に今の日本芝居を改良せんとするの企あり我輩の甚だ同感賛成する所にして諸氏の勞の空しからざらんことを飽くまで希望して措かざるあり演劇改良會の趣意書にも概論しある如く今の日本芝居と改良せんとするには三つの物を要す曰く適當の役者曰く適當の劇場以上是れなり而して此等の物を得るに皆多少の困難あるは如何中に就き適當の役者の如きは急になれと得るは最も困難を感ずるものゝあるべし斯の如く荷くも文明の役者と稱せらるゝ者は技倒品格を具備するの外に深遠の學識あるべからず文學に富まざるべからず語學に達せざるべからず文明世界の事物に通じて文明世界の思想を有せざるべからず然るに斯樣の人物を今の日本の役者中に求めんとするとも恐らくは一人の合格者と見出すことも六箇敷からん今日役者中技倒の一點に於ては文明の役者たるに必ずしも不足する所なき者多々あらんと雖ども學識文學以下の事に關しては寧ろ皆無ありといふの外なかるべく實に殘念千萬の事ありといいざるを得ず抑も人間社會の輿論に訴へて其輿論と動かもれば方法の餘多ある中にも新聞、書類、演說、講談、演劇抔の如きは最も効力の著しき者にして政治經國に士を初めとして宗教家なり學術家なり商工業者なり皆此等の方法に依頼して人に說くの工風を求めざるはなし我日本社會に於ては開明有爲の士にして或は新聞に或は書籍に演說に講談に各我信ずる所の事を論述して公衆に訴ふることを勉めず或は諧謔譬喩に身をやつして我主義の宣布を謀る者さへある折柄未だ一人れ役者と爲りて舞臺に技を演ぜ滿場の看客として一笑一涙談中の際に飽くまで我主義を肝銘せしむるの工風と爲す者なきは我輩の甚だ遺憾とする所なり愛蘭の作者鎖役者として有名なるボヨンシコー氏（Dion Boucicault）の如きは本國愛蘭人の英人に虐遇せらるゝを憐み自から其次第を脚色として自ら其役者と爲り英米の諸劇場に於てこれを演ぜ妙技の妙なる其人心を感動せしめたる尚は其上に贈りて賑恤企業の資本に供したるなり事柄にして現に記者の如きも數年前倫敦に於て同氏の演劇を見物し其脚色技倒の如何は社會の一大利器にして今の日本は多事多難の時勢なるにも拘はらず志士の之に心と潛めて自から其局に當らんとする者なきは誠に不思議の事相なりといはざるを得ず然れども此等の事は今これを喋々するも益なし唯今の日本芝居を改良するに當り今の役者として果して改良芝居の用に應ずるに足るべきや如何といはんに我輩は當分の內今の役者を使用するの外に個の妙案なかるべしと答へんのみ蓋し今の役者中技倒の甚だ熟達せる者少からず若しこれに授くるに適當の脚色を以てせんには相應に文明流の演劇を得るの工風をもらんと信ずれば多り然らば誰か此脚色を作り與ふる者ぞといんに是亦甚だ其人に乏しく當惑の次第なりとはいへども今の日本に於て作者を得るは役者を得るに比すれば容易なりと云ふて可からん好し或は案外に容易なるも從來歐米諸國に存在する所の諸種の脚本の中に就て最も然るべき者を撰んでこれを譯譯するに更らにこれを日本の今れ人情風俗に適應するやうに修飾を多少に其趣を變せば相應に面白き脚色を得るに左まで困難を感ずるとはなるべし斯の如くして既に役者と作者を得るに到る後次に必要あるものは劇場なり今の日本の芝居座は何程これを修補を加ふるも到底新劇場の用に供せべからざるゆゑに是非とも新規に建築せざるべからず其雜形にい歐米諸國に現在する恰好の劇場と其儀に用るとすれば建築の勞も大に減ずるとあらん而して其費用及費用の出所は如何といふに新劇場は先づ三千人を容るゝに足るものとして其工事造作も成る丈け質素にすべしとすれば大數十五萬圓內外の建築費にて十分ならんと思はるゝなり其出所の如きは或は演劇會社を起して株金を募るか或は數名の有力者が資金を持出してこれを辨ずるか何れにも適當の方法を求めべきなれども新規の事柄と云ひ殊には急に收益の十分あるべき見込もなき企業あらんとすれば民間にて私に金を樂むの事の或は行屆かざる掛念もあらんかなれども幸にも文部省は演劇の改良に注意すべき該當の官司と云ひ殊に同省にては近來現に音樂取調所なるといふものを設けて歌曲音樂等に關するの事に熱心盡力の折柄あれば此演劇改良の爲めに十分の勞費を貸與して惜まざるべきは我輩の信ずて疑いざる所なり又帝室の如きも美術文藝の保護奬勵に最も意を用るまと文明諸國の例あるがゆゑに我宮內に於ても日本演劇の改良は必ず深く嘉賞せらるゝ所あるべきかとも思はれ改良當局者も大に其賴む所を得て成功を急ぐの工風を得べく旁以て劇場は新築は左まで困難事あらずと信ずるなり果して然らば今の日本の芝居を改良するに當りて途に横はるの故障種々なりといへども必ずしも成功の望なきといふべからざるなり

官報

○內務省告示第十九號
左ノ地方ヲ虎列刺病流行地ト認定ス
東京府（伊豆七島小笠原島ヲ除ク）　神奈川縣下全郡
長崎縣　新潟縣（佐渡國ヲ除ク）　高知縣　福井縣　島根縣（隱岐國ヲ除ク）　千葉縣　佐賀縣
明治十九年八月七日　內務大臣伯爵山縣有朋

○警察令第十九號
當府下ニ於テ虎列刺病流行ニ付古着及ヒ襤褸ヲ他府縣ヘ輸送スヘカラス若シ之ニ違犯シタル者ハ刑法第四百二十六條第四項ニ照シ二日以上五日以下ノ拘留ニ處シ又ハ五十錢以上一圓五十錢以下ノ科料ニ處ス
但即日ヨリ施行ス
明治十九年八月七日　警視總監三島通庸代理
警視副總監綿貫吉直
東京府知事高崎五六

○東京府令第七號
明治十九年度地方税臨時支出收入豫算常置委員會ノ決議ヲ經テ左ノ通相定ム
明治十九年八月七日　東京府知事高崎五六
明治十九年度地方税臨時支出豫算　一八朱書
一金六千四拾圓　警察費
［內］
［金貳千四百拾六圓］
［金貳千百六拾五圓拾七錢七厘］　［地方税］［區部支辨］
［金三千六百貳拾四圓］
［內］
［金貳千百五拾圓八拾貳錢三厘］　［郡部支辨］
［金三千六百貳拾四圓］　［國庫下渡金］
內譯
金七百貳拾圓　俸給
金四千六百五拾七圓　雜給
金六百六拾三圓　廳費
一金六千四百三拾八圓拾錢　衛生及病院費
［內］
［金六千八拾五圓六拾壹錢］　［地方税］［區部支辨］
［金三百五拾貳圓四拾九錢］　［郡區支辨］
內譯
金六千四百三拾八圓拾錢　傳染病豫防費
合計金壹万貳千四百七拾八圓拾錢
［內］
［金八千八百五拾四圓拾錢］　［地方税］
［內］
［金八千貳百五拾圓七拾八錢七厘］　［區部支辨］
［金六百三圓三拾壹錢三厘］　［郡部支辨］
［金三千六百貳拾四圓］　［國庫下渡金］
明治十九年度郡部地方税臨時支出豫算
一金千三百拾五圓五錢　町村土木補助費
明治十九年度區部地方税臨時收入豫算
一金八千貳百五拾圓七拾八錢七厘　家屋税
但收入過金壹万千九百九拾五圓拾四錢七厘ノ內
［外］
［一金三千貳百四拾七圓七拾六錢六厘］　［國庫下渡金］
［合計金壹万千四百九拾八圓五拾五錢三厘］
明治十九年度郡部地方税臨時收入豫算
一金千九百拾八圓三拾六錢三厘　十八年度收支餘願
［外］
［一金三百七拾六圓貳拾三錢四厘］　［國庫下渡金］
［合計金貳千貳百九拾四圓五拾九錢七厘］

○告示第六十八號
駒込避病院本月七日ヨリ開院ス
明治十九年八月七日　東京府知事高崎五六

○辭令
法律取調委員長被仰付　外務大臣伯爵　井上馨
特命全權公使侯爵　西園寺公望
司法次官　三好退藏

（各通）內務大臣伯爵山縣有朋

法律取調委員長被仰付　外務大臣伯爵　井上馨
特命全權公使侯爵　西園寺公望
司法次官　三好退藏

○流行地外來者
日新患二人死亡二人
患四十八人死亡十人
四人死亡七人
矢城縣去る四日迄新患
九日新患二人死亡一人
十六人、新患死亡十人
日迄新患五人死亡七人
八人、死亡十人
亡七人（岐阜縣去る四日迄新患
十八日より本縣去月二十日迄新患
分縣去月二十日迄新患
本縣去る二十日迄新患
縣去月三十日迄新患
「鹿兒島縣去る
一昨五日新患
二人」（德島縣去る
昨五日新患二人
二十二人、新患
○虎列刺患者
る一週間大阪
二日の官報に
員數は左表の

流行地　日數　患者　死亡
大阪府　自七月廿一日至八月八日　同　同
京都府　同　同
神奈川縣　同　同
横濱　同　同
兵庫區　同　同
岡山　同　同
廣島　同　同
和歌山　同　同
愛媛　同　同
三重　同　同
富山　同　同
山口　同　同
合計

（附言）右員數の各流行地は患の諸地は稍々の前週に比し加せり但し新三縣の患者千

●虎列刺

流行地　患者　死亡
神奈川縣　横濱　二人
大阪府　同　一人
京都府　但シ四區　同　一人
兵庫縣　但シ上下　同　一人
三重縣　但シ神戸　同　一人
富山縣　同　一人
山口縣　同　一人
合計　新患　十人
廣島縣　同　一人
富山縣　同　一人

○グラッドストーン氏の手の神通力
その手の神通力方々達なり
舉者よ宛てた
相違あり流石は
Oilibs）とは如何

雜